

2010.10.03 原田作成

つくば市民白書 2012 実行委員会 第4回会合まとめ

日時：2010年10月2日(土)10:00-13:00

場所：手代木公民館、多目的室

出席者：河村、大庭、寺門、原田、横井、野口

議題：

- (1) 報告(経過、勉強会)
- (2) 行政IT化に関する勉強会(大庭)
- (3) 協議
- (4) その他

(1) 報告

①経過報告

8月23日にホームページに白書2008のpdfファイル公開、9月27日つくば市財政問題勉強会(つくば市庁舎)を行った。

②つくば市の財政問題勉強会(2010.09.27)

2010.09.27(月)13:30-15:30、つくば市庁舎財政課会議室でつくば市財政課小泉邦男氏に財政問題について質問し勉強会を行った。出席者は河村、亀山、野崎、安田、大庭、原田。主な議題は、「TX沿線開発の財政に対する影響について」、「人口予測の妥当性」、「学校等用地の買い上げについて」、「法人税収入の減少について」、「事業仕分けについて」、「特定財源の管理について」、「特別交付税とは何か」、「公債比率の計算方法」、「財政健全化指標の数値について」などであった。

(2) 勉強会

大庭を講師につくば市の行政のIT化について「世界最先端の医療福祉都市の提案」と題して勉強会を行った。国の借金は国債、地方債、特別会計など総額1800兆円に上り、財政が破綻している。これの対策としてIT(情報技術)と道州制を導入して行政サービスの効率化と人員削減することを提案する。国は外交、防衛などに特化し、住民サービスは州に集中させ(州電子政府)、市町村は州の出先機関として窓口化させる。

これに対して民主主義は効率ではなく住民自治が原則である、失業問題はどうするのかなどの意見がだされた。

(3) 協議

①今後の予定

財政問題だけでなくほかの課題について市担当者に問題点を聞く勉強会を検討することになった。

②介護保険制度について次回横井がシンポジウム(12月19日、石岡)の報告を行う。

③横井より、よくする会と勉強会を共同主催したらどうかとの提案があり、了承した。

(3) 次回

次回は11月21日(日)10:00-13:00(場所未定)。